Sheeva Solution 導入による 事業者側のメリット

- 売り上げ拡大
 - ・日本国内におけるコネクテッドカーの車両台数は、年々増加傾向にあり、 2030年には3000万台を超える予想。
 - ・新車販売台数に占めるコネクテッドカーの割合は2035年で約9割と なる見込み。(国交省データ参照)
 - ・Sheevaが搭載された車もコネクテッドカーの普及に乗じて増加。 この顧客層を取り入れられた事業者の売上拡大に寄与。



ブランディング/マーケティング活動への活用

クルマと事業者がつながるメリットを最大限生かした次のサービスを活用できます。



SheevaLMS™

顧客ロイヤリティ向上の施策として ドライバーに対する ポイント連携/付与の管理や マーケティングキャンペーン運用を 支援します。



SheevaAds™

事業者施設の近隣において ドライバーやドライビング状況に応じた 広告やクーポンの発行を展開できます。



Sheevalnsights[™]

クラウド型プラットフォームで 各サービスの取引データを分析。 車両・ドライバーの行動傾向や 割引反応を可視化し、 収益最大化・サービス改善・リピーター 獲得につなげます

異業種連携による新たなビジネスの創出

クルマを起点とした事業間連携で新たなビジネスを創りませんか?







小売店・レストラン

近隣駐車場と商業施設との連携で 満車時の機会損失を削減



EVチャージャー





ピックアップ

EV充電中の時間を有効活用







ガソリンスタンド

給油所で近隣観光施設の クーポン発行



追加ハードウェアなしでシステム導入が可能

API連携だけでSheevaのサービスを導入できます。













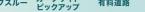


















●採用実績●

OEM/Tier1

- ・Stellantis社のシトロエン-C3エアクロスに搭載
- ・1000台強の車両にサービスイン(2024年2月~)
- ・新たにインド系OEMからサービス導入に関する見積依頼受領



サービサー

- ・IndiaOilと連携しインド全土32,000か所のガソリンスタンドと連携
- ・駐車場/EVのユースケース開拓プロジェクト順次稼働中





OEM/Tier1

・2社のOEMと2025年にサービス開始予定 他数社とPoC検討中

サービサー

・全米カバー率 11,000か所(駐車場) 11,000か所(ガソリンスタンド) 12,000か所(EV充電) 99%(有料道路)



OEM/Tier1

・3社とPoC開発着手

サービサー

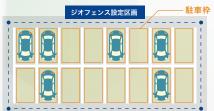
・複数の駐車場事業者 EV事業者 ガソリンスタンド事業者とのPoC検証実施中

● Sheeva技術の3つのポイント ●

- ▶ 車の位置を高精度に検出
- **ジオフェンス技術で適切に区画化**
- → APIであらゆるサービスと連携

車の正確な位置情報から利用者を特定し料金を決済する







SHEEVA

2 ジオフェンス技術で衛星写真から対象を認識し、適切な区画化が可能





SHEEVA shoot

GPS 情報 +Sheeva 独自技術で常に 精度の高い位置情報がクラウドに蓄積される

3 車載決済 API で あらゆるサービスとの連携が可能



萩原エレクトロニクス株式会社

ニュービジネスイノベーション部

〒461-0005 名古屋市東区東桜2-2-1 高岳パークビル TEL:052-931-3528



アンケートQRコードはこちら イベントのご感想をお聞かせください! アンケートにご協力をお願いします

